

# 宮崎県の陸生カメムシ

小松 孝寛

カメムシ下目 カメムシ上科

## カメムシ科 Pentatomidae クロカメムシ亜科 Podopinae

小楯板が大きく舌状となり、その先端が腹端に達し、翅の大部分を覆うものもあるが、革質部の外縁は露出している。口吻、触角と脚が短い。

### アカスジカメムシ *Graphosoma rubrolineatum* (Westwood, 1837) 体長9~12mm

黒地に赤い縦条が入った綺麗なカメムシで、ハナウドやボタンボウフウなどセリ科植物に寄生する。セリ科植物上で交尾している個体が多く、その茎や葉に卵を産み、幼虫はその植物を吸汁し、そのまま成虫まで成長する。(高千穂町、椎葉村、延岡市、日向市、宮崎市、日南市)



交尾(2015.8.2)

卵化(2015.8.11)

終齢幼虫(2015.8.17)

羽化(2015.8.21)

ボタンボウフウで吸汁するアカスジカメムシ(2015.8.2日南市宮浦)